

はくしま

第102号

2023年6月

発行人：村山 洋 発行：特別養護老人ホーム白島荘 〒562-0012 箕面市白島三丁目5番50号
TEL：072-724-5511 FAX：072-720-2054 ホームページ：<http://www.osj.or.jp> メール：hakusima@osj.or.jp

令和5年度白島荘 運営方針 「私らしく」いられるところ～多様性が輝く場所～

新しい年度を迎え、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

令和3年4月より施設長に就任させていただき3年目の春を迎えることになりました。就任時から新型コロナウイルスによりご利用者、ご家族にとって何かとご迷惑、ご不自由をおかけいたしました。5月8日より新型コロナウイルスの感染症法上の分類が「2類相当」から、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられたことを受け、社会は以前の様相を取り戻しつつあり白島荘においても施設、在宅事業所ともにご家族、地域の皆様との繋がりを取り戻すための取り組みを少しずつ再開させていただきます。しかしながら一方で厚生労働省は引き続き重症化リスクの高い高齢者等への感染症予防対策は必要としており、白島荘においてもご利用者の健康を守るために基本的な感染症予防対策を継続させていただきますことにご理解ご協力をお願いいたします。



特別養護老人ホーム 白島荘
施設長 村山 洋

さて、令和5年度白島荘の運営方針は

【「私らしく」いられるところ～多様性が輝く場所～】とし、施設・在宅サービスご利用者、ご家族、地域の皆様、職員を含め、白島荘グループに関わりのある全ての人々が「私らしく」「私らしさ」を発揮できるようグループ全体で支援していきます。

令和5年度は、上記の運営方針を掲げ、以下の事業計画を基に事業運営を進めてまいりますので皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

私らしいエンディングを迎える ～看取りケアのさらなる充実を目指して～

平成28年より取り組んでいる看取りケアについてACP(人生会議)の仕組みを取り入れさらなる充実を図ります。

ノーリフティングケアの完成とICT機器の活用

昨年度より取り組んでいるノーリフティングケアについて「全ご入居者の移乗方法の見直し」を実施し、個々のご入居者にあった安心安全な移乗方法を確立するとともに移乗による介護職の身体的負担を軽減します。

昨年度末に全ご入居者に導入した「眠りスキャン」を活用し、科学的根拠にもとづく生活リズムデータを利用し、全ご利用者の個別支援の充実を図ります。

子どもらしく、私らしく生きるために ～ヤングケアラーへの支援～

社会福祉協議会や地域包括支援センター民生委員等と連携し地域のヤングケアラーのニーズを掘り起し、アウトリーチによる被介助対象者も含めた夕食弁当の配達を行います。

多様化するリストに対応できる体制の構築・在宅サービス事業の強化のための取り組み

質の高いサービス提供を実現するための取り組み・災害弱者及び障がい者への支援の拡充

介護科よもやま話



ノーリフティングケアへの取り組み

白島荘では昨年度より取り組みの一つとして、職員の腰痛による離職の防止、ご利用者に安心して安全な移乗を行うためにノーリフティングケア委員会を立ち上げました。

ノーリフティングケアとは、持ち上げる・抱え上げる・引きずるといったケアを廃止し、リフトなどの福祉用具を積極的に使用することでご利用者様の身体へかかる力を軽減することで、ご利用者様にとって安全な支援に繋がると考えています。また、福祉用具を使用することで職員の身体に負担のかかる作業を見直すことにもなります。

まずは白島荘にノーリフティングケアを浸透させる為、委員会で具体的な取り組み内容について検討しました。

スライディングシート(筒状のシートでキャタピラのように滑る。スライディングシートを体の下に敷き込み滑って移動することにより、ベッド上での移動を楽に介助することが可能になる福祉用具です。)、スライディングボード(車椅子やベッド間で橋渡しになり、座った姿勢のまま移動できる福祉用具です。写真で使用しているものになります。)を購入し、ユニットごとに1枚ずつ配置し、必要な時にいつでも使う事が出来るようにしました。また、職員向けにご利用者様がベッドや車いすへ移動する際の介助方法についてのアンケートを作成し、配布

しました。アンケートの結果から、ベッド、車椅子への移乗時の介助に課題があるご利用者様の介助方法の見直し、全職員を対象に研修を実施し、ノーリフティングケアの必要性を理解するとともに、必要なご利用者様へスライディングシート、スライディングボードの使用方法について周知しました。

昨年度の取り組みを踏まえ、今年度ではアンケートから判明した移乗時の介助に課題のあるご利用者様に、委員会によるラウンド(実際の移乗方法を確認・評価)を実施し、個別に介助の見直しを行っていきます。白島荘のご利用者様一人ひとりに合わせた介助方法を考え実践することで、職員が安心して働ける、ご利用者様が安心して過ごせる施設となるようノーリフティングケア委員会として取り組んでいきたいと考えています。



ノーリフティングケア委員会一同

グループホーム 「華の家」通信

華の家近況

個性鮮やかに…

華の家では、利用者様が主体となり
スタッフと一緒に日常生活の家事に
運動に外出に毎日笑顔で



自立支援を目標に…
ますます
パワーアップ



大阪で生まれ育ちました。
会社内でバレーボールサークルに入っていた他、ホームパーティや旅行などが好きですが元来穏やかな方です。よろしくお願ひします。

ようこそ 白島荘へ

新入居者紹介



大阪で生まれ育ち、二人の息子を育て上げました。
趣味は外国語で、英会話や海外旅行に行っていました。友人とランチに出かけることも好きです。よろしくお願ひします。



初めまして!
箕面に住んで20年!
持病もなく身体が丈夫なことが取り柄です。
手先が器用で手芸や裁縫をして色々な物を作っていました。
今後ともどうぞよろしくお願ひします。



いつも笑顔でお話するのが大好きな、沖縄県出身の入居者です。
ハイビスカスユニットでたくさんの笑顔で過ごして頂けるようこれからもよろしくお願ひします。



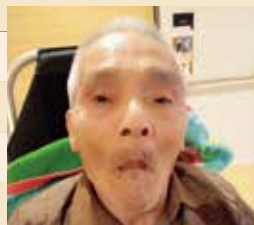
華の家からバジルユニットへ1月からお世話になっています。
鳥取県で生まれその後箕面で暮らしています。
穏やかな性格で、お人形が大好きです。
またバジルに来られた際は是非お話ししましょう!



令和5年1月よりミニトユニットに入っております。
おしぼりやエプロンなどの洗濯物を快く引き受けて下さいます。
塗り絵などが好きで好きな時間にされています。



料理やガーデニングが好きでよくしていました。山口県出身、おしゃべりが好きです。よろしくお願ひします。



八十八か所巡りが趣味でした。温泉街にもよく行っていました。よろしくお願ひします。



職員に気さくに話しかけてくださったり、笑顔を見せてくださる楽しい入居者です。



普段は無口ですが時折ニコッと笑ってくださったりうなずいたりされるととても素敵な入居者です。



ユ ニ ッ

ハイビスカス



ハイビスカスユニットは、入居者の意思を尊重し、一人ひとりの生活のペースに合ったケアができるよう努めていきます。また観葉植物が多く、緑が多いのが特徴です。

入居者が「居心地が良い」と思ってもらえるよう努めていきます。どうぞ宜しくお願い致します。

ユニットリーダー 北川 大輔



バジル



バジルユニットでは職員との顔なじみの関係を築き、朝の挨拶から始まり、入居者と職員と一緒に笑い合える雰囲気作りを大切にしています。

面会制限は続きますがご家族様と関わりを大切に日々の様子をお話し出来たらと思います。

ユニットリーダー 藤原 佑香



ラベンダー



ラベンダーユニットでは、ショートステイをご利用して下さった方々が「また来たい!」と思ってもらえるようなユニットを目指して、一人ひとりに合わせた環境づくり、レクリエーションなどの取り組みを積極的に行っていきます。日中の体操や、カルタなどの遊び、季節を感じる行事などを楽しんで頂きたいです。皆様が安心して過ごせるよう職員一同努めて参ります。

ユニットリーダー 西山 夏奈



レモングラス



今年度、レモングラスユニットでは、「個性に合わせた居室づくり」や「落ち着けるリビングスペースづくり」を目標に入居者一人ひとりに着目して、心地よい居場所づくりをチームメンバー丸となってサポートしていきたく思います。

ご本人はもちろんですがご家族の皆さまの協力を得ながら進めていきたいと思しますのでどうぞよろしくお願い致します。

ユニットリーダー 宮島 崇



ローズマリー



今年度のユニット目標が「たのしんですごしていただく」です。1日1日を入居者はもちろん職員もたのしみ、入居者にはレクリエーションや食事、お散歩などいろんな観点からたのしんでいただければと考えています。

ユニットリーダー 三浦 陣平



ト 紹 介



オリーブ



オリーブユニットは、入居者の過ごしやすい暮らしを提供できるようにお手伝いしていきます。

笑顔が溢れる暮らしが出来るようスタッフ一同頑張りますので、今年度もどうぞよろしくお願い致します。

ユニットリーダー 若尾 祐馬



カモミール



カモミールユニットは心穏やかに、落ち着いて過ごせるユニットづくりを目指して取り組んでいきます。入居者の生活を優先的に考え、安心・安全に過ごせる環境を整え、職員ひとりひとりが介護職員のプロとして意識をもって関わっていくことを実践していきます。

足りない部分は多々ありますが日々、改善していけるよう心掛けていきます。

ユニットリーダー 飯田 竜介



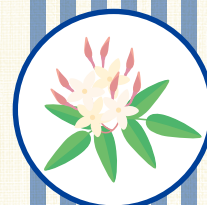
ジャスミン



今年度のジャスミンユニットにはフレッシュな新人が入職したほか、ベトナム人の職員が二名います。また、長くジャスミンで働いている職員も多数在籍しています。

職員一同、ご家族様と共に入居者一人ひとりが過ごしやすい生活環境を作っていきたいと考えています。何卒よろしくお願い申し上げます。

ユニットリーダー 森下 巧巳



マリーゴールド



マリーゴールドユニットは、ひとりひとりにスポットライトが当たることを目的に、各入居者の誕生日に誕生日会を開催しています。

その日は演奏会やユニットランチ、おやつレクリエーション等を行い、個人にちなんだ思い出のある楽曲や食事メニューで楽しみながら、みんながひとりをお祝いします。

ユニットリーダー 竹村 正人



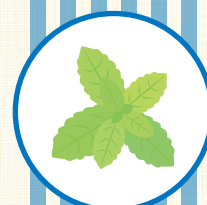
ミント



ミントユニットは最上階にあります。眺めが良く天気の良い日は遠くまで見渡せます。

また、職員も入居者も笑い声の絶えないユニットを目指して頑張っています。

ユニットリーダー 高木 禎久



技能実習生 コーナー



タンさんは入居者様への声かけを丁寧にされており介護技術も日々磨かれています。

日本語も熱心に勉強されており、働き始められた頃に比べ日本語もとても上手になられ、入居者様とも冗談交じりの会話ができて笑いあう姿が見られています。

また、仕事では積極的に介護に携わり「僕がします。」と言われ熱心に取り組まれています。

休憩中は大好きな本を読まれたり音楽を聞かれたりして大好きなチョコレートを食べてリフレッシュされています。



医務だより



山や木々の新緑が美しい季節となりました。

6月に入り梅雨の訪れを感じる空模様が多くなっています。

さて5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されました。

季節性インフルエンザと同等の扱いに変更されることになりました。マスクの着用についても3月13日より個人の判断にゆだねられることになり新型コロナウイルスが感染拡大する前の生活に戻りつつあります。

しかし、ウイルスがなくなったわけではないため、これからも白島荘内ではマスクの着用、手指消毒等、引き続き感染防止対策を継続してまいります。

また、6月よりご利用者、職員の新型コロナウイルスワクチン接種を実施しております。

熱中症にも注意が必要な季節になりますのでくれぐれもご自愛ください。



栄養科だより

4月より新しく管理栄養士が配属となり、栄養科が2名体制となりました。

令和5年7月からは栄養ケアマネジメント強化加算を算定させていただく予定となり、現在栄養状態のリスクが高い入居者様に対して管理栄養士が週3回のミールラウンド（実際の食事の食べ方を確認して評価すること）を開始しています。週3回のミールラウンドを行うことで、入居者様一人ひとりの栄養状態の変化をすみやかに把握し、それに合わせた対応が可能となりました。

また、訪問歯科と連携した摂食嚥下障害のある入居者様への対応も続けてまいります。

食事や栄養についてご質問があればお気軽にお問い合わせください。



武田栄養士より

「4月1日付で管理栄養士として配属されました。

早く入居者様のお顔とお名前を覚え、私のことも知っていただき、話しかけやすい関係づくりをしていきたいと思っております。よろしく願います。」

光明の郷ケアセンター

ズームアップ



小規模多機能「ひねもす」

今年の春は例年になくとても早く、桜もあっという間に散り去ってしまいました。

「ひねもす」では季節に合わせたレクリエーションを数多く行っています。今回、「ひねもす」を彩りつくすために利用者様が各々腕を振って、鯉のぼりや折り紙で兜の作製をして頂きました。手の器用な方や貼り絵が好きな方と共にとくさんの作品が完成いたしました。その後、職員と一緒に作品を壁掛け時計の下に設置し、完成した際には笑顔と拍手が交じり合い、楽しいひと時をみんなで過ごしました。

「ひねもす」では様々なレクリエーションを実施しております。



相談・見学・体験利用の受付も行ってまいりますので、お気軽にお問い合わせください。 担当：忠海



高齢者デイサービス

光明の郷ケアセンター1階高齢者デイサービスです。

高齢者デイサービスでは、6月より科学的介護推進体制加算を算定させて頂く事になりました。根拠を持ってより質の高いサービスを提供させて頂く事で、ご利用者様の機能維持・向上に努めていきたいと思っております。

イベントを毎月2回企画しまして、皆様に普段とは違ったデイサービスを体験して頂けたらと思っております。ご利用日ではない方の追加利用も受け付けておりますので、ご遠慮なくご連絡ください。

新規のご利用もお受けしております。まずは、1日無料体験からどうでしょうか？体験日での入浴も可能となっております。

ご利用にご興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

担当：清水・金澤・吉田



光明の郷相談支援センター

光明の郷相談支援センター「はくしま」は、光明の郷3階に併設しています。

箕面市内にお住まいの障がいのある方で、すでに福祉サービスを利用している方、これから利用したいと考えているご本人やご家族からお話を伺い、希望に沿った福祉サービスが受けられるように、計画の作成などの支援を行っています。相談は無料です。

明るく丁寧な対応を心がけています。福祉サービスや市役所などの手続きのこと、また、今の生活で何か困っていることや相談したいことがあれば、お気軽にご連絡ください。 担当：岩崎



生活介護「フレンドカラー」 地域活動支援センター

ご利用者の中には、仲間と一緒にしゃべりたい方もいれば一人でゆっくりしたい方もいらっしゃいます。4月からは新しい仲間も加わり今まで以上に空間のレイアウトが重要になりました。

5月の連休明けを目標に家具の移動や、新しい机の配置などをしました。ご利用者は戸惑うことなく、思い思いの場所で作業に集中することができています。なんだかすごく広くなったと好評です。 担当：串田



新人&転入職員のご紹介

新人



手塚 敦史

ミントユニットの介護科に、4月から配属させて頂きました手塚と申します。

白鳥荘のみなさんがとても親切なことに感謝しております。入職してまだ間もないのですが、入居者一人ひとりの個別ケアに早く一緒に取り組めるよう励んでいきたいと思っています。

どうかよろしくお願い致します。



小松 龍ノ介

今年度からオリーブユニットに配属になりました。小松龍ノ介です。

新卒で入ってきたのでこれまで学んできたことを活かして、入居者の方々に心地よい生活を送ってもらえるよう頑張りたいと思います。



川添 梨子

今年度からマリールゴールドユニット所属になりました。川添梨子です。

私のフレッシュさと笑顔で、楽しく過ごせる空間を提供していけるよう日々の努力を欠かさずがんばります!!

よろしくお願いいたします。



廣野 茉奈

今年度からジャスマンユニットに配属になりました廣野茉奈です。

高卒で分からない事もありますが、先輩方に教えて下さったことを活かして日々頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



退職

- ・清金 美也子 (定年退職)

転出

- ・北口 真一
- ・グエン・フー・ジャン
- ・久米 一輝
- ・影山 晃

箕面市東部 地域包括支援センター

こんにちは。箕面市東部高齢者くらしサポート(箕面市東部地域包括支援センター)です。

箕面市から委託を受け、事業運営させて頂いております。

豊川北小・東小・彩都の丘小の3校区を担当しており、事業所は奥自治会館内にあります。高齢者の総合相談窓口として、介護保険サービスや介護予防事業の紹介、在宅で生活していく上での困りごとに対応しています。また、コロナで中止となっていた地域の会議やサロンも再開してきており、包括職員も参加させて頂いております。

何かお困りごとがあれば一度ご相談ください。よろしくお願いいたします。

塩田

編集後記

木々の緑も色濃くなり、暖かな日差しを感じる季節となりました。

新しい年度を迎え、5月には新型コロナウイルスが5類への引き下げとなり、私達の生活も少しずつ変化しているように感じます。

白鳥荘では引き続きマスクの着用、こまめな手指消毒など感染症予防の徹底を行い、ご利用者様が安心して過ごせるよう環境作りに努めて参ります。皆様にもご心配・ご迷惑をお掛けする場面もあるかもしれませんが、引き続きご理解、ご協力をお願い致します。

担当：行事・広報委員会

白鳥荘ブログURL : <http://blog.livedoor.jp/hakusima5511/>



令和5年度

苦情内容について

令和5年2月から4月までの苦情件数は、2件でした。苦情につきましては、第三者委員が参加される苦情解決委員会においても報告し、対応内容や改善内容について議論の上、再発防止に努めています。

● 対象事業 ● 特別養護老人ホーム(短期入所生活介護)

苦情内容

近隣住民の方から匿名にて、「箕面市牧落2丁目付近の道路で、白鳥荘の送迎車両が道を塞いでいたので渋滞を起こしていた。今後、このようなことがあれば警察に通報する。」とのご連絡がありました。匿名のため、連絡先はお聞きできないままに電話は切れています。

改善内容

当該送迎車両を確認したところ、短期入所の送迎車両と判明。送迎を担当していた職員に状況確認を行うと、牧落の西国街道でご利用者の送迎のため、5分弱停車していたとのことでした。当該ご利用者のご自宅までは送迎車両で入ることできず、停車した場所について交通量が多くないことから停車していましたが、当時は北からと西からそれぞれ1台ずつの車両が通行を待たれている状況でした。

改めて地図でご利用者宅の位置を確認し、ご自宅の裏手からの乗降が可能であれば他車の通行の妨げにはならないため、ご利用者ご家族に了解頂き、ご自宅の裏手からの乗降に変更しました。

なお、苦情申し出者が匿名であり、連絡先をお聞きできていないため、報告はできていません。

● 対象事業 ● 白鳥荘居宅介護支援事業所「はくしま」(居宅介護支援)

苦情内容

地域包括支援センターより連絡があり、白鳥荘のケアマネジャーが担当しているケースのご家族より「介護する家族の心情に寄り添ってもらえないため、ケアマネジャーを変更して欲しい。他事業所の女性ケアマネジャーを希望されている。」と連絡が入ったとのことでした。

改善内容

当該職員に確認したところ、4月からモニタリング訪問を再開するにあたり、訪問の予約を電話にて行ったが、フォローの意味も込めてショートメールを送ったとのことでした。内容としては、「4月以降、ケアマネジャーがモニタリング訪問を再開するよう、市から通達があり、またご本人の介護度も上がったことで状態の変化を把握したいこと。」「訪問ができないと運営基準に違反し、減算の対象となること。」「契約時に毎月訪問が必要であることを説明させて頂いていること。」の3点でした。ショートメールに対してはご家族より「電話で訪問の要件は理解したのに、そちらの都合ばかり押し付けられても困る。」との返信があり、その後地域包括支援センターへのケアマネジャー変更の連絡となりました。

連絡を受け、在宅総括よりご家族へ複数回連絡を行うもつながらず、4月1日付けでケアマネジャーの変更となっています。